

時間割コード	G2B46214	開講年度	2026				
授業題目	日本企業を学ぶ - 企業人と考える留学生向け広報戦略ゼミ -				担当教員	三上 恵美子	
英文授業名	Understanding Japanese Corporations: Working with Company Reps to Develop the PR Strategies						
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	木曜・4時限	対象学生	全
講義室	共通教育5 2 講義室		授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	大学D P 的確に情報を収集し、理解し、発信する力				グローバルな人材として求められる企業理解や情報分析のスキルを身につけ、将来の就職活動においてそれらを主体的に活用できるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、多文化協働、キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム	ローカル・イノベーター養成コース、グローバルコア人材養成コース ・ B A S I C (日本理解)						
(4)授業の概要	日本での就職に関心を持つ外国人留学生を主な対象とし、外国人留学生とともに新しい視点と発想でグループワークに取り組みたい日本人学生も含みます（留学生はJLPT N2以上、交換留学生は日本語Dクラス以上が必要）。チームで外国人留学生向けの採用広報をテーマに取り組み、企業人による講義や企業人への提案・発表を通じて、日本企業への理解を深めるとともに、情報収集や業界・企業研究のスキルを身につけ、将来のキャリア形成や就職活動につなげます。						
(5)授業のキーワード	日本企業、企業理解、業界研究、コミュニケーション、チームビルディング、課題解決						
(6)授業計画	1． 10月1日：オリエンテーション（授業のねらい、授業計画など）、および講義（日本の産業・企業概観） 2． 10月8日：講義（欲しい留学生人材を採る - 留学生に刺さる採用情報とは - ）および次週の準備ワーク（グループ分けなど） 3． 10月15日：協力企業2社からの企業紹介と課題説明（企業との顔合わせ、質問ワーク、担当グループからの質問セッション） 4． 10月22日：協力企業1社からの企業紹介と課題説明（企業との顔合わせ、質問ワーク、担当グループからの質問セッション）、ふりかえりおよび次週の準備ワーク 5． 10月29日：企業分析と訪問準備（調査計画書の作成） 6． 11月5日：企業訪問（フィールドワーク） 当日は13:00にキャンパスを出発し、16:30頃に戻る予定です。なお、他の授業があるなど、木曜日午後のフィールドワークへの参加が難しい学生は、別途課題に取り組み、最終提案に貢献します。 7． 11月12日：フィールドワーク共有と調査計画再構成 8． 11月19日：協力企業とオンライン打合せ（調査計画書を授業当日までに企業担当者へ提出、協力企業との内容確認・修正（修正版はA4 1～2枚程度）） 9． 12月3日：調査ワーク（調査計画に従って、調査・分析を実施） 10．12月10日：調査進捗のクラス内シェア・進捗確認、フィードバックを受けて修正、ワーク継続 11．12月17日：プレゼンテーション準備（プレゼンテーションの設計、作成、発表練習などグループごとにワーク） 12．12月24日：最終プレゼンテーション（協力企業に対して提案プレゼンテーション） 13．1月7日：グローバル・キャリア・フェア参加企業について学ぶ 14．1月15日（金）：グローバル・キャリア・フェア参加 *1月14日（木）の授業に代わり、長野県主催のグローバル・キャリア・フェアに参加します。 15．1月21日：最終ふりかえり、授業アンケートの実施など 授業の進行状況やご協力いただく企業の事情などにより内容・日程は変更することがあります。						
(7)成績評価の方法	1．下記の合計点により評価します。 ・企業参加セッションの際の積極性、学びの姿勢（15%） ・グループワークへの参加度、貢献度(24%) ・グローバル・キャリア・フェアへの参加と積極性（10%） ・各授業ごと（2回目～14回目）のリフレクションシートの提出（2%×13=26%） ・グループ・プレゼンテーション(25%、うち10%は企業ご担当者からの評価を反映) 2．グループ・プレゼンテーションの評価基準 ・担当企業の採用広報分野における課題が理解できているか ・担当企業から有益な情報が収集できているか ・課題の分析ができているか ・課題解決にあたって十分な情報が収集できているか ・課題と分析に基づいて、有益な提言がなされているか						
(8)成績評価の基準	すべての合計点をもとに授業の達成目標に対して5段階で判断を行います。 ・90点以上：秀（基準から卓越している） ・80点以上：優（基準よりも、かなり上にある） ・70点以上：良（基準よりも、やや上にある） ・60点以上：可（基準を満たしている） ・59点以下：不可（基準を満たさない）						

(9)事前事後学習の内容	本事業は2単位科目であり、学修要件として90時間が必要とされています。そのため授業時間に加えて、理解を深めるために授業時間外で60時間以上の学びが必要となるため、日本企業に関するさまざまな知識を積極的に身につける努力を期待します。
(10)履修上の注意	・本授業は、グループワークや企業の方々との協働を中心に展開していくため、履修者は主体的に授業に参加することを期待します。 ・11月5日に実施するフィールドワークは当日午後に実施します。他の授業があるなど、参加が難しい学生は、別途、課題に取り組み、グループの最終提案に貢献をしてもらいます。 ・長野県が主催するグローバル・キャリア・フェアの機会を教材の一部として活用しますので、フェアへの参加を必須とします。授業は木曜日4時限を原則としていますが、グローバル・キャリア・フェア参加については、キャリア・フェアの開催日時により、曜日時間に変更になります。 ・グループワークについては、必要な作業やかかる時間をふまえ、授業時間だけでは不足する場合、各グループで調整しメンバーの都合の良い日時を決めて行います。 ・初回授業では、授業計画・概要、授業方法と評価に関する説明を行うため、履修予定者は、必ず出席してください。
(11)質問、相談への対応	・質問や相談は授業後に随時行います。 ・授業時間外の相談は、オフィスアワー（金3限）に受け付けます。場所は、共通教育第一講義棟北校舎3Fのグローバル化推進センター教員室です（電話：0263-37-2894）。 ・その他、メールでの質問・相談も受け付けます（mikami_e@shinshu-u.ac.jp）。
(12)授業への出席	履修する授業のすべての回に出席することを前提とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	「学修の補充の対象とする事由」により受講が難しい場合は、共通教育履修案内に記載されている方法により補充を受けるための申請を行ってください。
【教科書】	指定しない
【参考書】	『外国人留学生のための就活ガイド2027/Job Hunting Guide for International Students』を授業内で配布します。